

# 播磨町サマーセミナー

今年も夏休みを利用して、小学生対象に「理科おもしろものづくり」や「子ども英語教室」「子ども漢字教室」「子ども料理教室」など、さまざまな学習プログラムを実施しました。

英語を話せるようになりたいな  
(子ども英語教室)



## 子ども英語教室

昨年に引き続き、8月21日(月)から3日間連続で、播磨町の小学生73人が参加した「夏休み子ども英語教室」が、西部コミセンと南部コミセンで開催されました。指導者として、播磨町ALETのホフマン先生とハンジヤミン先生それに中学校の英語の先生があたりました。さらに今回は、中学生のESS部のお兄さんやお姉さんも協力してくれました。

初めは、緊張していたのか、なかなか声になりませんでした。が、「How are you?」とあいさつを教えてもらうと、だんだん元気がでてきました。そして、ALETの先生や友達と

ゆらゆらキラキラ万華鏡  
(理科おもしろものづくり)



会話したり、英語の歌を歌ったり、ゲームをしたりと楽しい時間を過ごしました。英語教室に参加してよかった、内容もわかりやすく来年度もまた参加したいと大変好評でした。

「はじめは、英語がむずかしくていやだったけど、楽しくなってきたからよかったです。ベンジヤミン先生がおもしろい！」

宮辻陽子さん(播磨西小学校4年)

「おどったり、歌ったりして楽しかった。ホフマン先生は、とても明る

と、5回にわたって開かれましたが、欠席者もほとんどなく、最後まで真剣に取り組んでいました。

「あまり分からなかった漢字もたくさん覚えられました。今まで読めなかった漢字もあったけど、読めるようになったと思いました。この漢字教室に来てよかったと思います。来年も来たいです」

大賀彩香さん(播磨北小学校4年)

「今年初めて漢字教室に来ました。5年生は5年生の勉強をするのかかと思っていたら1年からでした。まちがったらどうしようと思っていただけ、慣れてきたら、らくらくでした。漢字教室に来てよかったです。だって、家の人に字がきれいになったねと言われたから」

田中千裕さん(播磨小学校5年)

## 子ども料理教室

「コミセンと中央公民館で5回にわたって料理教室が開かれました。「タコ料理」「ケーキ作り」「手作りピザ」など、5つのコースに計100人の参加者が

おいしいものを自分で作る  
(子ども料理教室)



あり、栄養士の先生や給食調理員さんに教えてもらいながら、料理に挑戦しました。

## おもしろサイエンス

8月4日(金)に中央公民館で30人が参加して、地球環境についての学習をしました。環境にやさしい太陽光発電や風力発電、燃料電池について学習した後、おもしろくてためになる地球温暖化やエネルギーについてのクイズをしました。

漢字をたくさん覚えました  
(子ども漢字教室)



水を使った不思議な万華鏡や風船とCDで走るホバークラフト作り、歌やゲームなどを中心とした英語活動、オリジナルのケーキやピザを作る料理教室など、驚きと感動の充実した夏休みになりました。

## みんなで楽しく読書をする会

今年度初めて開催されたセミナーで、小学校低学年の24人が参加しました。夏の課題図書「どんなかんじかなあ」「ピースのてんとつむし」「とくべつないちにち」などを読んで、その感想文の書き方をワークシート形式で勉強するセミナーです。本を読んだ自分の思いを文章に表すことの難しさを体験しました。

「このきょうしつにさんかして、おもしろかった。ないようもわかりやすかったです。先生に本をよんでもらってよかった」

庄中亮太さん(播磨小学校2年)

「このきょうしつにさんかして、たのしかったです。先生がよかったよ」

牛島萌瑛さん(蓮池小学校1年)

## 子ども漢字教室

昨年に引き続き中央公民館で開催されました。89人と希望者が定員を越えたため、今年度は2教室で開催され、全員参加できました。初級レベルから始まり、だんだんと難しいレベルまで

い先生でした。参加してほんとうによかった」

加古未来さん(播磨北小学校4年)

理科おもしろものづくり

8月1日(火)に野添コミセンで、8月2日(水)に南部コミセンで、小学校の先生たちが中心になって、楽しい理科の実験やものづくりが行われました。内容は、ビーズを使った不思議な水の万華鏡、机の上をすいすい走るCDのホバークラフト、白色と黒色しか使わないのに回すと色が変わる不思議なコマなどで、参加した79人にとっては驚きと感動の連続でした。理科離れが問題になっていますが、このような体験は子どもたちを理科の魅力に引き込むことでしょう。

「工作で何を作ろうかと悩んでいたから、このセミナーに参加してよかったと思う。おもしろいこまもつくれたし、このセミナーに参加して正解だった。万華鏡でビーズを入れるとき、ホースを先にお湯につけて広げると入れやすいことが分かった」

稲田実夢さん(蓮池小学校5年)

「作るのが楽しかったし、作ったものが気に入りました。特に水万華鏡を作るとき、ビーズを入れて、水を入れて、のりを入れてするのが印象

## みんなで音読

### 播磨小学校



▲家でも練習しました

7月3日(月)に、本校6年生親子対象に性教育「親子で性と性を考える」を行いました。

助産師さんから、誕生の喜び、生命誕生のしくみ、感染症、愛すること、胎児の成長などの話を聞きました。初めは、はずかしそうにしていた子どもたちも真剣な表情で話を聞き、メモをとっていました。

その後、重りの入ったエプロンをつけての妊婦体験、赤ちゃん・胎児人形だっこや赤ちゃんの水の中出産のビデオを見るなど貴重な体験をしました。

〈児童の感想の一部から〉

助産師さんが私たちに伝えたかったことは、お父さんやお母さんからもらった私だけにしかないよいところを見つければ、たった一つのこの命を大切にすることだと思った。

昨年度に引き続き、今年も学年ごとに音読発表会をしました。

2年生は、「ぎゆうにゆうのむ」に挑戦しました。発表会当日までに、85人の気持ちをひとつにして、表現するために練習をしました。

みんなの声を合わせるためには、読む速さ・声の大小・間のとりに方などに気をつけて練習を繰り返しました。

「大きな声を出さずって気持ちええな」「みんなで合わせるって、むずかしいな」などの声が、子どもたちから出ました。



## 性教育「いのちの教室」

### 播磨北小学校



産道に見立てたトンネルくぐり



重り入りエプロン しんどいね▶

6月27日(火)、まちにまつたプール開きです。前日の雨があがったものの、はだ寒いあいにくの天気のため、子どもたちは朝からプールに入れるかどうか心配でたまりません。「気温24℃、水温24℃で、ぎりぎりはいれまます。」に、歓声があがります。3年生は今年から大プールに入るのです。

「どのくらいふかいのかな?」という不安と「やったあ!大きいぞ。」の期待でドキドキワクワクです。全員忘れ物なし。体調もOK。なんと56人全員入りました。「はじめて深いプールに入るので、ちょっとドキッとしました。でも一回入ったらこのくらいってわかったよ。とっても楽しかったよ。」

「ごきまでふかいんやろうと思いましたが、でもすくなれたよ。」

流れるプールを作ったり、水中じゃけん汽車をしてプール開きが楽しくできました。

▲やっぱりプールは楽しい!

## ドキドキワクワクプール開き

### 播磨西小学校



南小学校では、毎年6年生が中心となっていていろいろなサークルを企画しています。今年も、「わくわく工作」「メロディ(器楽)」「レッツ、ドラマプレイ(劇)」「ハッピーテレビ局(放送)」など合わせて12のサークルができました。サークル活動は4年生以上が行いますが、その活動を通して南小のみんなが楽しく心豊かに過ごせるようにということを目当てに子どもたちが自主的に内容を考えて1年間活動しています。

## サークル活動は楽しいよ!

### 播磨南小学校



▲ふわふわだあ

一学期には「動物ふれあいサークル」の子どもたちが1年生を対象に「うさぎとふれあいタイム!」を開催しました。1年生の子どもたちはうさぎの抱き方を教えてもらった後、ふわふわした毛のうさぎをさわったり抱っこさせてもらったりして、大満足。生き物のかわいさと命の大切さを少しでもみんなに分かってほしいというサークルの子どもたちの願いも、しっかりと伝わったようです。

## 「平和」について考える

### 播磨南中学校



播磨町では昭和57年に「核兵器廃絶のまち宣言」をしました。平和意識の高い町で生きていることを誇りに思います。

「和楽器のよさを体感しよう」と高学年で箏や太鼓を授業に取り入れている大原教諭の呼び掛けで去年の夏から活動を始め、現在16人の児童が三味線に取り組んでいます。練習は月・火曜日の放課後ですが、夏休みは舞台に向けての練習開始とあって、どの子も真剣に取り組みました。はじめは持ち方から指導を受けた子どもたちでしたが、今では構えも様になり、三味線らしい音が出せるようになりました。

文化祭では、『数え歌』『お江戸日本橋』など5曲をみんなで奏でます。

## 響かせよう!日本の心!

### 蓮池小学校



▲みんな真剣です



地域の行事に子どもたちが参加できるようにと始まった野添コミセン文化祭への参加。

「和楽器のよさを体感しよう」と高学年で箏や太鼓を授業に取り入れている大原教諭の呼び掛けで去年の夏から活動を始め、現在16人の児童が三味線に取り組んでいます。練習は月・火曜日の放課後ですが、夏休みは舞台に向けての練習開始とあって、どの子も真剣に取り組みました。はじめは持ち方から指導を受けた子どもたちでしたが、今では構えも様になり、三味線らしい音が出せるようになりました。

## たそがれコンサート

### 播磨中学校



8月5日(土)午後6時、吹奏楽部のたそがれコンサートが本校体育館で開催されました。

真夏日が続く蒸し暑い時でしたが、100人を超える保護者や家族の方、地域の方々が来校され、一緒に音楽を聴いて楽しんで下さいました。生徒たちも、いつも温かく励ましてくださることへの感謝の思いをこめて演奏しました。50分ほどのミニコンサートでしたが、何かほのぼのとした雰囲気の流れる演奏会でした。

## 海外語学研修・体験入学

### 播磨南高校



7月27日(金)から17日間、グローバル情報コミュニケーションコースの2年生14名が海外語学研修でオーストラリアのプリズベン、メルボルン、シドニーを訪れました。メルボルンでは、播磨南高校の姉妹校であるCoomeba校の授業に参加し、ホームステイ生活を体験しました。日本の生活では体験できないことを実際に肌で感じる事ができた17日間でした。

8月17日(木)に播磨南高校のグローバル情報コミュニケーションコースの説明会が開かれました。内容は、生徒会が担当した学校紹介やパソコンを使った体験授業などでした。来年の春に今回参加した中学生が播南生となってくれたらうれしいです。

播磨町では昭和57年に「核兵器廃絶のまち宣言」をしました。平和意識の高い町で生きていることを誇りに思います。

播磨南高等学校のきゃんばすだよりは、生徒会が執筆しています。

仕事と家庭、忙しい毎日、その中で一番の楽しみは旅をすること。生命保険料よりも多い額を毎月積立て、国内外の旅を楽しんでいます。

旅

外は初めてでした。若い人にあまり頼らないようにと、出発はしたけれど、随分と助けられ、一味違った旅でした。通訳はもちろん、ガイドべったりではなく、現地の人お薦めのレストランでの食事、お土産店では手に入らない甘くて美味しいチョコレートなど、安心して自分たちの足で歩き、ゆったりとした時間過ぎました。幸い閑空に戻る迄は何事もなく、でも、旅にはハブニングも付きものです。

私は、私たちのまわりをグルグルとまわり、何度もクンクンしている犬を見て、麻薬所持者と完全に疑っている様子。しかし、犬は見事にポケットに忍ばせていた訓練用の手袋を見つけた。その足元にピタッと座りました。係官が反対方向に動こうとしても一歩たりとも動かず、係官を見据えていました。私たちは、その正確さとあまりの素早さに拍手拍手、歓声を上げました。それは疑いの目から開放された瞬間でもありました。撮影禁止の為にデオに残っていない思い出だけ、貴重な体験をしてカナダの旅は終り無事播磨町に帰って来ました。別れ際に、今度はどこへと言いながら、私はまた、次の旅を心待ちにしています。

あなたに

はばたん

リレーエッセー⑧



金岡 美代さん (野添)

趣味 ウォーキング

きゅんぱすだより

自分で作るとおいしいね!



蓮池幼稚園 シンやプロッコリー、苦手だったけど食べられたよ。自分たちで一生懸命作ったご飯はおいしいね。これからは、おうちでも料理のお手伝い頑張ってるね。

「やっとなら全部むけたー!」と嬉しそう。また、おうちの人に手を添えてもらってキュウリやダイコンを切ったり、ジャガイモを洗ったりとみんな一生懸命です。「ええにおいがしてきたー!」「早く食べたいなあー!」皆でにぎやかに作っているうちに、おなかペコペコになってきました。



7月25日 (火) 野添こみセンで親子15組が参加して、いずみ会料理教室が開催されました。献立は、にんじんとツナ、そうめん、そうめん、うまい! 7月25日 (火) 野添こみセンで親子15組が参加して、いずみ会料理教室が開催されました。献立は、にんじんとツナ、そうめん、そうめん、うまい!

幼稚園に、はばたんが来たよ!

播磨西幼稚園



子どもたちにもたちらにつられてはばたんも... 子どもたちと楽しく遊んだあと、「また来てね!」と見送られてはばたんは帰っていきました。



また来てね!

「一緒に踊ろう!」と元気に踊る子どもたち。羽で抱き締められました。はばたんの曲が聞こえてくると、「一緒に踊ろう!」「ダンス見てね!」「ダンス見てね!」と元気に踊る子どもたち。



はばたん!

子どもたちは、はばたんが大好き! そののはばたんの黄色い大きな姿を見付けると、「はばたん!」「大好き!」と急いで駆け寄り、「大好き!」と抱きついたり、体を触ったり。すると、はばたんもやさしく頷き、大きな羽で抱き締められました。はばたんの曲が聞こえてくると、「一緒に踊ろう!」「ダンス見てね!」と元気に踊る子どもたち。

お母さんと作って楽しかったよ

播磨幼稚園



自分で作った料理はおいしい! おいしくなりました。最後の片付けもお母さんと一緒にして、楽しい一時を過ごしました。

「おいしくなりました!」と嬉しそうに食べている子どもたち。お母さんたちも笑顔で見てくださっていました。調理のしかたや包丁を使う時の約束などを聞いて、皆わくわく、どきどき! でもちよっぴり緊張の様子です。献立はにんじんごはん、トマトと豆腐のキッシュなど... さあ調理開始!! 「お母さん見たいよ!」としゃがみ皮をむいたり、包丁で切ったりする姿は真剣そのものでした。



8月21日(月)、播磨中央公民館で「親子の食育教室」が行われました。いずみ会の方が

保育園が新しくなるよ

播磨中央保育園



昭和52年築、30年間の子どもたちが過ごしてきた園舎の建て替えが始まりました。園舎の周りをシートで覆うと次々と大型車が園庭へと入ってきました。「パワールシヨベルが来た!」「クレール車カッコイイな!」子どもたちは歓声を上げ大はしゃぎです。パワールシヨベルの動きを見て「乗ってみたい!」「人の手みたい!」「大きくなったら動かす人になりたい!」と憧れる子どもたち。しかし、園舎が取り壊されていく様子を目の当たりにし「ぼくの部屋の壁がなくなってる!」「お母さんも保育園に来てたから、なくなったら寂しいって言った!」という声も聞かれ、シートがはずれると「うわあ、何も無い!」と寂しい表情を見せる子どももいました。ココに新しい保育園ができるんだね

早おき、早ね、朝ごはん



播磨町教育委員会の原田 彰夫先生に聞きました。

現在の子どもは睡眠不足や夜型子どもが増えていて、昔から「寝る子は育つ」と言われていますが、本当なのでしょうか。

A 私が子どものころは、テレビもゲームもなく、夜になるとカエルやスズムシの鳴き声を守唄として、寝ていたものでした。「早寝」という感覚はなく、当時では当たり前のことでした。
Q 現在の子どもは睡眠不足や夜型子どもが増えていて、昔から「寝る子は育つ」と言われていますが、本当なのでしょうか。
長(は)「背が伸びるといこととは、子どもの骨のうち腕や足など長い骨の先端部分の骨髄線が成長することです。最も骨髄線が成長するのは就寝時です」と言われています。
やはり寝る子は育つというのは本当のようです。額田医師は生活改善の工夫として
①十分な睡眠時間(幼稚園児は10時間以上、小学生は9時間程度)
②栄養バランスのよい食事
③規則正しい食生活と適切な運動
④小食の原因の解決
⑤子どもの情緒の安定
の5つを提案されています。
家族で生活を見直し、健康で明るい家庭を作りましょう。